

しんあい

季刊

2012年(平成24年)5月10日発行 第82号 ◆編集と発行 しんあい編集部

社会福祉法人
多摩同胞会

〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10
TEL 042-367-8801

多摩同胞会のホームページでは、
ブログを毎日更新しています。
<http://www.tama-dhk.or.jp/>
をリニューアルしました。ぜひご覧下さい！



泉苑

- ・特別養護老人ホーム信愛泉苑
- ・高齢者在宅サービスセンター
泉苑ケアセンター

緑苑

- ・養護老人ホーム信愛寮
- ・特別養護老人ホーム信愛緑苑

あさひ苑

- ・府中市立特別養護老人ホームあさひ苑
- ・府中市立あさひ苑
高齢者在宅サービスセンター

神田事業所

- ・特別養護老人ホームかんだ連雀
- ・かんだ連雀高齢者
在宅サービスセンター

児童福祉

- ・子ども家庭支援センターしらとり
- ・母子生活支援施設白鳥寮
- ・母子生活支援施設網代ホームきずな
- ・府中市子ども家庭支援センターたっち

・新・介護保険を考える3

・新人職員紹介

・入職時基礎研修報告

・施設だより

「春・花ざかり」

險を考える3

介護報酬と利用者負担の変化—

常務理事 鈴木恵子



今回は2009年4月の改正、2012年4月の改正を含めた特別養護老人ホームの介護報酬の変化についてまとめました。利用者の負担は一割ですから、加算の有無により増減します。居住費は従来型の多床室、従来型個室、新型の個室ユニットで大きく差がついていますが現在は新型の個室ユニットが国基準です。

3月31日	2009年4月1日～2012年3月31日	2012年4月1日～
利用者負担：1,380円 (調理コスト含む)	利用者負担：1,380円 (調理コスト含む)	
-41単位(月額：12,500円減)		
	-67単位(月額：20,400円減)	
933単位/日 (月額：283,800円)		907単位/日 (月額：275,900円)

→ [25]

→通所前【460】退所後【460】退所時【400】連携【500】

→ [14]

【5】

【12】

I【28】 II【5】

I【160】 II【80】 → 1【80】 2【680】 3【1,280】

【30】

【10】

【26】

【-5】

【10】

夜勤職員配置加算 I【22】又は【13】 II【27】又は【18】

看護体制加算 I【6】又は【4】 II【13】又は【8】

日常生活継続支援加算【22】→【23】

サービス提供体制加算 I【12】 II【6】 III【6】

認知症専門ケア加算 I【3】 II【4】

若年性認知症受入加算【120】

口腔機能維持管理加算【30/月】 口腔機能維持管理体制加算【30/月】

口腔機能維持管理加算【110/月】

認知症行動・心理症状緊急対応加算【200】

介護職員処遇改善加算(0.025%)

2012年4月の介護報酬改正は2009年4月の加算を一部修正し、介護職員処遇改善加算が加わりました。介護職員処遇改善加算は、2009年10月から2年半の限定で実施された税を財源とする交付金制度を継承したもので、2016年度末までの3ヵ年限定加算と言われています。

今回の改正の大きな特色は、①居住空間による基本報酬額の差がますます開き、個室ユニット型に誘導されています。②介護報酬は1単位で示され、10円単位で換算されますが、地域により換算指数に差があります。これが5段階から10等級に細分化され、都市部の人件費高・物価高が配慮されました。

しかしこの増額はそのまま各自治体（保険者）の保険財源、しいては65歳以上高齢者の保険料アップに連動します。従って、自治体によってはランクアップを望まないところもあり、据え置かれている地域もあるので、事業者側には疑問も残りました。

加算は、ほとんどが医療職（医師をはじめ、管理栄養士、正看護師、理学療法士や作業療法士、あるいはマッサージ師等、歯科衛生士など）の関与を条件としています。社会福祉士などのソーシャルワーカーの支援は入所退所時の関与が算定されるにとどまっています。

介護保険制度施行から12年が経過して、三つの介護保険施設の一つである特別養護老人ホームは、居住空間が個室ユニット型に整備され、月額6万円以上の居住費を支払い、医療職の指導の下、細分化したメニューからケアプランを立て、契約の下でケアを提供する施設になりました。



新・介護保

—特別養護老人ホームの

季刊しんあい59号（2006年3月20日発行）では、2000年4月から2006年4月までの変化を一覧にしましたが、その後2009年4月改定があり、加算項目が11も増加しました。尚かつそれ以前は主として利用者サービスの内容についての加算でしたが、職員の体制に対する加算が加わり、制度が一層複雑になりました。

	2000年4月1日～2003年3月31日	2003年4月1日～2005年9月30日	2005年10月1日～2006年3月31日	2006年4月1日～2009年	
居住費					
食 費	利用者負担：780円 保険給付：1,340円	利用者負担：780円 保険給付：1,340円	利用者負担：1,380円 (調理コスト含む)	利用者負担：1,380円 (調理コスト含む)	
(単位) 基 本 報 酬 （ 介 護 度 5 ・ 多 床 室 ） 0	970 960 950 940 930 920 910 900 0	974単位/日 (月額：296,300円)	- 15単位(月額：4,600円減) 959単位/日 (月額：291,700円)	- 33単位(月額：10,000円減) 941単位/日 (月額：286,200円)	- 53単位 (月額：16,100円減) 921単位/日 (月額：280,100円)

加算 （ 内 単 位 数 ）	常勤医師配置加算【20】		
	精神科医療養指導加算【5】		
	機能訓練体制加算【12】		
	初期加算【30】		
	退所時等相談援助加算（退所前後訪問相談援助加算【460】・退所時相談援助加算【400】・退所前連携加算【500】）		
		栄養体制加算（管理栄養士【12】 栄養士【10】）	
		栄養マネジメント加算【12】	
		経口移行加算【28】	
		療養食加算【23】	
		準ユニットケア加算 個別機能訓練加算 経口維持加算 看取り介護加算 在宅・入所相互利用加算 在宅復帰支援機能加算 障害者生活支援体制加算 身体拘束禁止未実施減算 重度化対応加算	

※月額=単位×10円×365日÷12ヶ月（10円桁にて四捨五入）

新年度を迎え、フレッシュな顔ぶれが勢揃いしました。
皆さんの人となりや、新スタートへ向けての意気込みなどを伺ってみました。



パートと契約、あわせて5年目で、泉苑では見慣れた顔とは思いますが、更に初心に戻って頑張ります！

(泉苑 佐々木直子)



品川生まれ深谷育ち府中市在住38歳。妻と子供3人の5人家族です。よろしくお願ひします。

(泉苑 飯野愁一)



こんにちは！利用者の皆様が楽しく安心して生活できるように頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

(泉苑 近藤洋介)



利用者の皆さんにとって、優しい手となれる様、笑顔を忘れず頑張ります。

(泉苑 斎藤昌美)



家では妻と子供の3人でわいわい暮らしています。泉苑でも皆様と楽しく過ごしたいです。

(泉苑 本多正史)



趣味はスポーツ全般ですがスノーボードは毎年欠かせません。職場では笑顔を欠かしません（笑）。

(泉苑 浅川心也)



昨年9月よりお世話になっています。皆様のサポートー役として精一杯がんばります。よろしくお願ひします。

(泉苑 中島豊)



居宅介護支援事業所所属です。府中市の高齢者の方々に笑顔と安心を届けられるよう頑張ります。

(泉苑 坂下敬司郎)



今年より緑苑で入職しました。笑顔いっぱい楽しく皆様と関われるようがんばります。

(緑苑 野中綾香)



パート勤務をしていましたが、このたび正職員として働くことになりました。よろしくお願ひ致します。

(緑苑 佐藤かつみ)



この春専門学校を卒業しました。暮らしやすい環境を考えながら、一歩ずつ頑張りたいと思います。

(緑苑 藤田美紀)



笑顔で元気にがんばっていきたいと思います。よろしくお願ひします。

(緑苑 三平菜摘)



3月から新しく始まったユニットで毎日頑張っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

(緑苑 高野寛子)



毎日を明るく楽しく！皆様のお役に立てるようがんばります。

(緑苑 小阪奈緒)



ご利用者の皆様に信頼していただけるようがんばります。

(緑苑 秋元洋子)



ついこの間まで学生でした。分からぬことなどたくさんあります、精一杯頑張ります。

(緑苑 佐藤ありさ)



子ども達と一緒に明るく元気に成長していきたいと思います。よろしくお願ひします。

(しらとり 石田睦美)

新人職員紹介



楽しく仕事をしていけたらいいなと思っています。よろしくお願いします。

(あさひ苑 田中美智江)



あさひ苑のデイサービスに行けば「安心で、楽しい。」とご利用者に思って頂けるように頑張ります。

(あさひ苑 金澤邦夫)



皆さんに毎日笑顔で過ごして頂けるよう、頑張っていきたいと思います。

(あさひ苑 中村優佑)



昨年10月から、あさひ苑で働いています。休日は府中の森公園をウォーキングして体力づくりに励んでいます。

(あさひ苑 松崎留美)



毎日明るくニコニコしながら、ご利用者の皆さんと関わっていけたらいいなと思います。

(あさひ苑 前田あらた)



1月からあさひ苑でお世話になっています。新人と呼ぶには年をとりすぎていますがよろしくお願い致します。ミスチルの大ファンです。

(あさひ苑 茂垣元)



皆様のお力になれるよう頑張ります。顔を見かけたら、声をかけてくださいね。

(あさひ苑 浜田誠)



一生懸命頑張ります！！

(あさひ苑 菊地美咲)



グループホーム配属になりました。水泳とフットサルの経験あり。元気に笑顔でご利用者の生活を支えられるように頑張ります。

(岩本町 菅沼美希)



趣味は映画鑑賞です。今年度も気持ち新たに頑張ります。

(岩本町 保坂美加)



昨年より中途にて正職員となりました。趣味はサッカー観戦です。よろしくお願いします。

(岩本町 萩原久美子)



安全第一を念頭に、利用者様に心地よい生活の場を提供出来る様頑張ります。

(あさひ苑 丸尾 州平)



私はご利用者の皆様の笑顔が見たさに出勤しています。毎日元気に「おはようございます！」

(岩本町 岡本和徳)



高齢になる祖父母に「食べやすく美味しい食事を食べてもらいたい」と思い就職しました。趣味は散歩と読書です。

(岩本町 田尻早季子)



常に初心を忘れずに、頑張っていきたいと思うので、宜しくお願い致します。

(かんだ連雀 鈴木貴史)



もう新人と呼ばれる歳ではありませんが、精一杯頑張りますので宜しくお願い致します。

(かんだ連雀 伊藤裕太)

平成24年度 入職時基礎研修報告

緑苑では増築棟（西館）が竣工し、2012年3月1日よりご利用者の入所が開始しました。

例年は、3月に実施していたこの新任研修も、緑苑のオープンをふまえて2月に開催することになり、今回からは介護基礎研修をプログラムに追加し、研修期間も3日間としました。

2012年2月22日～24日、会場は緑苑地域交流スペース。出来たてのピカピカの部屋で身も心も引き締まります。

4月に入職する新卒者（高卒3名・専門校卒2名・大学卒3名）をはじめとして、他法人からの転職者、施設契約職員から正職員に雇用変更する者と合計26名の職員が参加しました。

研修参加者の年齢や経験はさまざまですが、法人職員としての第1歩はここからです。同期としてこれから悩み事などが相談できる仲間になつてもらいたいと思います。（P4～P5でも、それぞれの抱負を語っていますので、合わせてお読みください）

法人の各職員は「MY FILE」を持ち、チャレンジプラン（1年間の目標管理シート）、研修表（研修参加確認表）、研修資料や報告書など育成に関係する書類をファイリングしています。新人職員にも、早速「MY FILE」をお渡しました。フル活用して、自分を磨いていくつて欲しいものです。

参加職員の研修レポートから、感想や学んだことを抜粋してお伝えします。

- 「どのような方でも一人の人として接し、その方を尊重する心で向き合う」という基本姿勢をもち、忘れそうになりそうな時はたちかえることを大切にしていきたい。
- 制度や時代背景が変わっても、大切なことは困っている方に寄り添うこと。
- 利用者との約束は守る。悔いを残さない仕事をする。
- 自分の仕事は何のためにあるのか、支えるとはどういうことなのか自身に問い合わせながら業務を行うように努めたい。
- 他職種との連携、協力により適切なサービスを提供できるようにしたい。
- 働く者の豊さは、金銭的な豊かさだけでなく心の豊かさも得られるのが仕事だと思います。
- 実際に車いすに座り長時間同じ体勢でいることの苦痛がわかった。
- ケアプランの中の目標はその方に接していく上での指針になるのだと知りました。
- タイムカードの打刻で、仕事のON・OFFを切り替える。

☆研修プログラム☆

2月22日(水)	2月23日(木)	2月24日(金)
法人事業概要とあゆみ	就業規則その他諸規程の理解 法人の入材育成システム 社会福祉法・介護保険法	ケアサービス基礎権利擁護 身体拘束廃止 リスクマネジメント 事故防止 感染症予防
法人理念・基本指針		
社会福祉の変遷と職員の役割		
介護スキルアップ	介護スキルアップ	介護スキルアップ
高齢者の理解 認知症・食事介護	入浴 移動介助	排泄介助 ケアプラン



陽ざしもまぶしい緑苑地域交流スペース



同期として切磋琢磨しましょう



「MY FILE」と研修表

新入職員の皆さん、初心を忘れずに、法人理念の実践を目指して行きましょう。（上野廣美）



きずなでは学年末の3月を田舎に、引っ越しをする家族が多くいます。喜ばしいことである反面、寂しさが募ります。退所が近づくと、「来た時は赤ちゃんだったのにね!」等と、思ひ出話に花が咲きます。まるで、寂しさを紛らわしているかのようです。引っ越しの日には、いつか再会できるよう、また、家族が元気で暮らしていけるよう願い、職員みんなで見送りをします。そして、「いつでもきずなに来てくださいね!」と、皆さんに伝えていきます。退所しても、お母さん、お子さんの相談できる場所として、きずながあるのだとうことを覚えていてほしいと強く思います。

4月になると、寂しさばかりを引きあぐる記にはじめません。入園・入学・進級を迎える子ども達は、ひと回り大きくなつたように見えます。少し大きめの園服が何ともかわいらしくものであります。「ちゃんと保育園行けるかな。」とお母さん方からは不安の声が聞かれます。でも、心配はいりません。子ども達はあつという間に、新しい生活に慣れれます。その、たくましさに、お母さんも職員も子どもの成長を感じます。

別れの春が過ぎ、はじまりの春を迎え、子ども達もお母さん方も新たな歩を踏み出します。

(きずな 母子支援員 浦上 さわ)

きずな

別れの春 はじまりの春

施設
だより

春・花ざかり

冬の寒さに春を待ちにしていた方も多かつたのではないでしょうか。各施設から一步外へ出たくなるようなお便りが届きました。

連雀

春の新社会人



今年の春で私が初めて介護の仕事に就いてから、丸7年になります。7年前、当時の私は福祉の専門学校を出てばかり青二才（今もですが）で現場にはもちろん実習でしか入った事がありませんでしたので、仕事に行くたびに不安でいっぱいでした。

「うまくお年寄と話せるだろうか」「業務で失敗しないだろうか」「先輩に怒られないだろうか」

考えたら戻きないほどに、不安が湧き上がってきたのを覚えています。毎日毎日、必ず何かしらの失敗をしてしまし、諸先輩方にご指導して顶く毎日…。

心が折れそうになつたことも一度や二度ではなかつたと思います。

でも、その度にご利用者の皆様の優しい笑顔と、何気ない日々のやり取りに癒され、励まされてきました。気がつけば介護一筋の人生。数えて8年目の春を迎える今日の私があるのは、ひとえにご利用者の皆様があつたからこそです。

陽の柔らかさから、冬から春の変化を感じられるようになった昨今、新社会人であつう方々の後姿を見てあの頃を思い出しました。

(かんだ連雀 介護員 鈴木 貴史)

岩本町

100度目の春

今春、デイサービスではお一人の方が百歳を迎えるました。

お一人は、笑顔が素敵な女性利用者Kさん。近所の皆様からは「昔は、ひな祭りになると女の子のお家に雛あられを配つてまわり、町会の皆はとつても世話になったのよ。」とKさんとの思い出を語られ、とても慕われています。お誕生日会の時には、大きな拍手で活動室が幸せな空気でいっぱいでした。



もう一人の方は今も健脚な男性利用者一人。外出される日以外もりハッピリの為にと自宅ビルの階段を昇り降りし足腰が弱らないようにと努力されています。何歳ですか?とお尋ねすると「35歳!!」と冗談で周りの皆様を和ませてくださいます。

101回、
102回とまた
春を迎える
事を願っています。

(岩本町ほほえみアワザ 介護員 岸 耕平)

しらとり

出会いの春



ていた春の散歩は満喫できず、寂しい気持ちにもなりますが、新しいお友達に出会い、暖かな春を楽しんでもらえたら、と思います。

(しらとり 保育士 木村 恵理佳)

風は冷たくともだんだんとお日様が暖かく感じられるようになってきた頃にお散歩へ。公園の木に、不思議な穴を発見した子どもたち。覗きながら「なにかいるかな?」「小さい動物とかいるんじゃない?」とささやき合興味津々でした。室内遊びの時間に、春の図鑑を見ながら「もうすぐ桜が咲くんだよ」「わとうちよがとぶかなあ?」とワクワクしていました。昆虫や花など、自然に出会えた時の表情が楽しみですが、春は別れの季節でもあります。しらとり保育室の子どもたちは4月から地域の保育所へ通うため、心待ちにしています。昆虫や花など、自然に出会えた時

春は、子どもたちにとって幼稚園や保育所など新たな環境に挑戦していく季節なのだと感じました。新しい場所や新しい友達に会うことでの、さまざまな力がこれからぐんぐん育っていくのではないかと思えます。

子どもたちにとって、また保護者の方にとってもステップアップしていく素敵な春を迎えられることを願っています。



成長した姿をまたたつちで見ることができたら嬉しいです。

(たつち 交流ひろば担当 嶋田 歩)

たつち

ステップアップの春

最近、ひろばでは「4月からは保育所に行くので、たつちに来られるのもあと少しです」、「うちの子は今度小学生になるので」「今年保育にしますので、まだあと一年たつちに通います!」などの余話があちこちからで聞こえています。



とってもステップアップしていく素敵な春を迎っています。

(たつち 交流ひろば担当 嶋田 歩)

あさひ苑

春の『楽しみ』

居宅介護支援事業所の介護支援専門員として、毎日のように外に出る私達にとって、嬉しい季節がやってきました。

とても寒がりな私にとっては、冬場の自転車でのご利用者宅への訪問は、万全な防寒対策を行っても、顔や耳がちぎれるほどに痛く、本当に『寒さとの戦い』です。



(あさひ苑 介護支援専門員 金澤 香美)

3月1日から西館（増築した新しい建物）がオープンしました。
3階のユニット型特養から入所が始まり、めでたく西館入所第一号になったMさん。
来てまずびっくりしたのは緑苑の大きな建物だったそうです。
若い頃は魚屋を営んでいたMさん。
魚が好きかと思いきや、あまり好きではなく肉の方が好きなんだそうです。

少しづつ暖かい日が増え、春を感じる今日この頃です。最近、天気が良い日はフロアの日当たりが良い場所で他の入所者の方と談笑しながら日向ぼっこをしています。

「暖かくなったら散歩に行ったり桜を見に行きたくて」と春を待ちわびながら…。

（緑苑 介護員 大沢 清佳）



緑苑近くの桜通り

緑苑

春を待ちわびて

この時期、利用者の皆様との話題はやはり「桜」。レクリエーションで貼り絵をすれば、大きな桜の木の絵がたちまち完成。歌の会を開けば自然と、さくらの歌がまず歌われます。このように皆様が大好きな桜を充分堪能していただきこうと、ホーム職員が考えたのが、泉苑では近年恒例となっている「さくら湯」です。これは利用者の皆様に入浴しながら春を感じていただこうという趣旨で企画されたもので、浴室を桜で満開にし（造花ですが）、桜の香りの入浴剤で楽しんでいただくものです。それを話題に入浴中のご利用者と盛り上がりついで、「お風呂場だけじゃなく、話にも花が咲いたね」と、うまいことを仰いました。



(泉苑 介護員 平良 理絵子)

泉苑

花は咲いたか



ボランティア

紹介

サポート隊

ジブルタル生命の社員さんがボランティアとして、毎週月曜日に来館されます。営業のお仕事をされている事もあってか、デイサービスのご利用者の皆様にとても丁寧な対応で麻雀・将棋のお相手や書道の準備・片付けまで約2時間活動を支えてくださっています。定期的にいらっしゃる事でご利用者との交流も深まりスムーズに活動を始めることができます。デイサービスの心強い見方となつています。

柳
英惠



ボランティアの御協力ありがとうございます（敬称を省略させていただきます）

今年こそマスクなしで春を！
寒いと、なんだかチヨコレー
と毎年期待していますが、今
はアフターブラウニーが二

同志会 健栄製業株式会社 国際ソロブチミスト 澤井敏和 (株)サンリオピューロランド NPO法人 セカン
ドベースト・ジャパン 東京都福祉保健局 (株)ナブテスコ 西沢と志 廣池利邦 府中若松町郵便局 三堀東
京U-F-J銀行 宮教 (2012年1月～2012年3月)

出かけを楽しみます！
（しらとり 川崎悠子） 桜祭りでの美味しい食べ物が
楽しみです。

御寄贈・御寄付ありがとうございます（敬称を省略させていただきます）

卷二

介護に関するご相談は
無料ダイヤルで！

●泉苑
 0120-6540-24
老後支援 24時間

●あさひ苑
 0120-2942-24
福祉にっこり 24時間

(たうち 島田 歩) 桜のピンクと新緑の緑が奇麗
なきずなです。遠足に出かけたいですね。
(さきな 溝上さわ) まさに浦上さわさんです。
春はお出掛けをしたくなる季節です。用事がなくてもあらと外に出てしまします。
(あさひ苑 伊東裕子) しつかりと日焼け止めクリームを塗って、春風と日差しを楽しんでいます。(あさひ苑 比嘉敦恵) 昨年は中止になつた府中のくらやみ祭り。今年は府中市民が心待ちにしています。福祉施設職員にゴルデンウイークは無縁ですがお祭りの気分は楽しみたいものです。

(岩本 柳英恵) 新しい年度の始まりは、いつも初心に帰り気引き締めて行きます。
(かんだ連雀 清見達也) 行きます。

(事務局 吉木志乃) 小学生の母になり、福祉(保育園)と教育(学校)の違いに正面でいる今日この頃です。

(泉苑 小柳忠幸) 多摩地域の春の味覚といえば「のらぼう菜」、今年も待つてました。

(泉苑 朝治美輝子) (編集長 上野廣美)





多摩同胞会の ホームページを 携帯でもどうぞ！

